

島津TOC計開発の歴史

1967年 TOC計一号機の開発開始

1972年 TOC-10



TOC-10A **1973年**

1975年 TOC-10B



TOC-500

680℃(低温)での触媒
燃焼方式を確立。
TC-IC直列流路など以
後の燃焼式TOC計の基
礎となる。

1983年

1989年

TOC-5000

シリンジポンプによる自
動送液機構を採用。
単体での完全自動測定
を実現。



TOC-5000A

世界的なベストセラー。
PCによる制御も可能となる。



1994年

2000年

TOC-V

高感度多機能化、全
窒素(TN)測定ユニット。
湿式モデルを初めて
ラインアップ。



TOC-L

最新モデル
ユーザビリティの
向上。
島津ラボTOC計
の集大成。

2011年